

つらかったこと

スポーツを続けて結果まで出すには絶え間ない努力が必要だと思えます。そんな中で、つらかったことは何ですか？

冬などの寒い時期にする試合前の練習がつらいです。道着で裸足なので、足が冷たいんです。

毎日の練習もつらいんですけど、以前大会の2週間前には、以前大会の2週間前には、松葉づえになりませんでした。チームの練習に入れない、みんなに迷惑をかけてしまつて、そのときにバトンの練習ができないことが一番つらいんだなと思えました。

監督の家に泊まり込みで行う「ひとり合宿」というのがつらいです。体が小さいので、体重を増やすためにひたすら肉を食べる合宿です。

一番つらかったのは、自分が中学1年生の時に白鵬杯でチーム琴奨菊に選ばれたときです。1年生だったので勝てるかどうか不安で逃げ出しました。チームでの練習日も家に閉じこもつて行けませんでした。あの時はつらかったです。でも、先輩たちが家に来てくれて、まわりの応援もあつたので頑張れました。

学校で、跳び箱が8段しかないのも、もつと段数を増やしてほしい。

なるほど。スポーツを始めた人が気軽に始められ、できる人はさらにチャレンジができる環境づくりができればいいですね。今後、体育館や運動公園など設備も新しくなる予定です。スポーツを通じて人の交流が生まれ、スポーツを通じて健康になる。皆さんのように競技スポーツを頑張っている人をもっと応援していきたいし、気軽にスポーツを楽しむ人も応援したい。スポーツに関心がある人を増やし、スポーツをやっている人を応援する人を増やしたい。そうやって、スポーツで元気になっていく街にしたいなと思っています。

これからの目標

最後に皆さんのこれからの目標を教えてください。

バントワーリングとについても個人戦で6種目あります。まだやったことない種目があるので、新しい種目にも挑戦してみたいです。

自分の目標は、今年も白鵬杯があるので、団体と個人でダブル優勝したいです。

つらさにも色々ありますね。肉体的なつらさ、精神的なつらさ、または他の人に迷惑をかけたというつらさ。皆さんが受けたつらさは、スポーツ以外でもさらには年齢も関係なく今後もあると思います。皆さんがつらさを乗り越え、頑張っている姿が人を感動させるのだと思いますね。

嬉しかったこと

では、今までで一番嬉しかった時を聞きたいと思います。

私は平成30年の雲龍少年相撲大会4年生の部で優勝し、翌年2月の白鵬杯でチーム琴奨菊として出場できたことです。

私はテコンドーを始めて半年経った頃に出場した初めての試合後に、お父さんや色々な人から頑張ったねと褒めてもらった時が嬉しかったです。

嬉しかったことは、平成30年の大会で弟と二人それぞれ個人優勝できた時が嬉しかったです。

世界大会で、ノミスの演技を終えた時に観客のスタンディングオベーションで盛り上がった時です。すごく緊張しましたが、いつも心掛けています。

今年2月の白鵬杯5年生の部で2位。そして来年の白鵬杯6年生の部で優勝します。

3月に中学校最後の大会があります。そこで優勝できるように頑張りたいです。

力強い言葉を聞きました。今日この場を経て、違うスポーツをやっている人同士が交流できるようになればいいなと感じました。それぞれ自分の道を頑張っているけれども、違う種目で頑張っている人同士で話すを見てくることもあると思います。

令和元年はONE TEAM(ワンチーム)という言葉が流行語大賞となりました。ラグビーワールドカップでは色々な国籍の人が一つのチームをつくります。だからこそ、ONE TEAMという言葉で価値観や目指すものを揃えて頑張ろうということ。

皆さんもこれから監督やコーチ、家族そして友達など色々な人たちとONE TEAMとして頑張ってください。市としてもONE TEAMのスポーツの街を盛り上げていきたいと思えます。皆さんのこれからの活躍を期待しています。

「いつもどおり平常心」でやるということを意識して本番に挑みました。会場の盛り上がりがすごく感動しました。

市に望むもの

スポーツをする人の意見として、スポーツ関連で何が要望がありますか？

体育館の観客席のところの周りと外とかにランニングコースみたいなのがあれば、だれでも気軽に運動ができるかなと思います。

KOUSEI MOTOMURA



相撲 元村 康誠
北方相撲クラブ所属。2月開催の第9回白鵬杯世界少年相撲大会で技能賞。

SHOU HIGAJIMA



相撲 東島 翔
北方相撲クラブ所属。第49回全国中学校相撲選手権大会に団体にキャプテンとして出場し3位入賞。佐賀県勢の上位入賞は初。

YUZUHA KUBO



バントワーリング 久保 柚葉
第10回WBTFインターナショナルカップに日本代表として出場し優勝。第46回バトン全国大会(U-18)に九州代表で出場し優勝(3連覇)。

他にも活躍されている若いアスリートたち

RYUNOSUKE SAGARA



サッカー 相良 竜之介
第43回日本クラブユースサッカー選手権大会(U-18)に出場。準優勝。2019シーズン、J1サガン鳥栖のトップチーム登録(2種登録)。

HAYATO KONDOU



柔道 近藤 隼斗
令和元年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会に佐賀県代表として出場。男子個人60kg級優勝(2連覇)。